夕刊 臺灣新民 八月三十一日

陸戰隊三都澳に上陸

米の潜艦基地使用先制

軍事的要地三都澳

空母より日本空襲

臨時地方参事官會議

南方纖維植物增産

本年度目標愈よ完遂

歐洲戰爭第五年

世界の戰局著しき變貌

獨軍の防禦力增大

獨軍タガンログ撤收

赤軍の企圖挫折

大東亞の血盟固し

發明に對する方策

科學技術審議會答申

アッツ島米軍死傷甚大

土地の改良と增産

科學的に農業を推進

躍起の三國會談說

ルーズベルト 宋子文と會見

食糧增産に敢闘する臺灣農民 (六)

セイコー 腕時計 エクセル

九州 萬能計算器

技能者必携

服部時計店

慢性胃腸病 胃腸 エビオス

化膿症 ルーポラン錠

廢球と交換販賣制になりました

マツダ圖 マツダ真空管 マツダランプ

南に隊員の敢闘讃ふ

第○次高砂義勇隊に賞詞

【臺北電話】陸軍省發表＝南方に活躍しつゝある高砂義勇隊に對しては、さきに感謝狀が贈られたが、今回更に左の賞詞が贈られた

賞詞　第○次高砂義勇隊

右隊員は、皇軍の南方作戦に當り、敵前上陸の際、○○○○の○○に○○し、○○○○

臺灣日日新報

本夕刊共六頁

防衛部隊に感謝

誓つて防衛完遂

佐野防衛總參謀長謹話

サラモア周邊敵に大打撃

敵戰死傷五千餘

敵機三百五十八撃墜

【東京發同盟】大本營發表（八月三十一日十五時三十分）

一、ニューギニア島サラモア附近の我が部隊は六月三十日以降ナツソウ灣及びワウ附近より優勢なる空軍支援の下に前進せる敵をカミタアム、ムボ、ナツソウ灣の線に於て邀撃し之に大打撃を與へたる後目下サラモア周邊地區に於て激戰中なり、右期間、敵に與へたる損害戰死傷五千六百以上なり

二、ニューギニア方面我が航空部隊亦地上戰闘に協力すると共にベナベナ、ワアブバ等の敵航空基地に進攻し或は敵機の來襲を邀撃し熾烈なる戰闘を繼續中なり、同期間に敵機三百五十八機（內不確實五十三機）を撃墜せり、我方の損害百三機なり

ニューギニア島戰闘概要

【東京發同盟】ニューギニアからの報道によると最近に於ける戰況大要次の如くである

一、六月三十日より七月十日迄（海岸方面）

六月三十日より七月十日迄間ナツソウ灣方面に於ては敵は六月三十日午前三時三十分頃ナツソウ灣東岸ポイン（サラモア附近）に上陸を開始したが我が部隊は之を邀撃して激烈なる戰闘を繼續し、敵に多大の損害を與へた

航空部隊　同日午前より七月十日迄

三、七月二十一日より同三十一日迄

ボブダビ、カミタアム、ポイン方面にも敵兵力の逐次增加し遂次なるも我が戰闘機隊の下に攻撃を加へ殆ど毎日敵上陸部隊の殲滅を續けた

ボブダビ方面　我が戰闘機隊は引續き攻撃を續行、遂次敵機を撃墜したが此間我が方も若干の損害を蒙つた、七月二十八日午前の一回に於ては我が戰闘機隊は敵戰闘機の執拗なる攻撃を受けたが之を排除して敵機十數機を撃墜した

カミタアム方面　敵機來襲の報に接し我が戰闘機隊は二十七日午前の一回に於ては敵戰闘機の執拗なる攻撃を受けたが之を排除して敵機十數機を撃墜した

ムボ方面　敵は六月三十日のナツソウ灣上陸以來逐次兵力を增加し來つたが我が部隊は之を邀撃して激烈なる戰闘を繼續し敵に多大の損害を與へた

航空部隊　同日のナツソウ灣上陸開始以來七月十日迄間に於ける我が航空部隊の戰果は撃墜破百二十機（內不確實三十機）に上り我が方の損害は三十機なり

ボブダビ方面　七月十一日より二十日迄

ボブダビ、カミタアム、ポイン方面にも敵兵力の逐次增加し遂次なるも我が戰闘機隊の下に攻撃を加へ殆ど毎日敵上陸部隊の殲滅を續けた

ボブダビ方面　我が戰闘機隊は引續き攻撃を續行、遂次敵機を撃墜したが此間我が方も若干の損害を蒙つた、七月二十八日午前の一回に於ては我が戰闘機隊は敵戰闘機の執拗なる攻撃を受けたが之を排除して敵機十數機を撃墜した

カミタアム方面　敵機來襲の報に接し我が戰闘機隊は二十七日午前の一回に於ては敵戰闘機の執拗なる攻撃を受けたが之を排除して敵機十數機を撃墜した

ムボ方面　七月二十日より二十八日迄

海岸方面　七月二十三日午後三時三十分ポイン（サラモア附近）東方約十粁地點に於ける敵上陸

航空部隊　同日午前より七月二十日迄

三、七月二十一日より同三十一日迄

ボブダビ、カミタアム、ポイン方面にも敵兵力の逐次增加し遂次なるも我が戰闘機隊の下に攻撃を加へ殆ど毎日敵上陸部隊の殲滅を續けた

ボブダビ方面　我が戰闘機隊は引續き攻撃を續行、遂次敵機を撃墜したが此間我が方も若干の損害を蒙つた、七月二十八日午前の一回に於ては我が戰闘機隊は敵戰闘機の執拗なる攻撃を受けたが之を排除して敵機十數機を撃墜した

カミタアム方面　敵機來襲の報に接し我が戰闘機隊は二十七日午前の一回に於ては敵戰闘機の執拗なる攻撃を受けたが之を排除して敵機十數機を撃墜した

ムボ方面　七月二十日より二十八日迄

海岸方面　七月二十三日午後三時三十分ポイン（サラモア附近）東方約十粁地點に於ける敵上陸

航空部隊　同日午前より七月二十日迄

航空機の增産確保

必要機械應急措置

第三、右の二目的を達成するため

（イ）現在の設備

（ロ）現在工場の整理

（ハ）設備轉換により一段代關の設備

（ニ）工作機械の共用並に生産能率に關する

の點からとることとしたのである、かくて現在に於ては工作機械の數量、能率の點において必要機械の不足を感ずるに至つたが、これに對しては新規增設を極力抑へ、現有機械の轉換利用を主とし

金屬類非常回收實施

法的強力なる

社說

開東大震災と現前の戰爭

本日は關東大震災の第二十七回目である。關東地方に關聯を有つ全國民として、十萬餘の人命を失い、數百億の財産を燼滅し、其の復興に多年の歲月と巨額の國費を要した關東大震災の慘禍は、今日尚ほ國民の脳裏に深く刻み込まれて居るであらう。

大正十二年九月一日の大震災とそれから十八年後の今日とは、國家は、國民は、經濟は、財政は、文化は、何と大きな變化を遂げて居ることであらう。

關東大震災は、實に我が國民の大試練であつた。國民は、この大試練に對して、如何に處したか。

關東大震災は、國民の大試練であつたと同時に、國民の大發奮の機會でもあつた

愛國第千五百四十七

新嘗祭は二度

特別神社秋の臨時大祭

木炭の生産増強期間

木造船用の發動機

島内製作に成功

暴風雨罹災者救濟義捐金募集

けふから學期

元氣で勉強しませう

軍事保護院の新設について

陸相代理安藤軍司令官命令

木利合戰の新戰闘機に

命令書

項要集募

救濟義捐金募集

花道日本

地球儀

國際電電株式會社

會社名

人名

廣告

雄々し夫亡き後を
子の教育に心魂捧ぐ
けなげ陸軍志願兵の母

【屏東】十五日附二十五歳の若さで二男一女の三人の子を抱して実に立派に育てあげ、幸ひ今回一家揃って志願兵として出願したので多年の苦労も報ひられ、前に同じ志願した同郡内埔庄の呉川関吉さんに面会ひして働かして頂く筈になりましたが、次男も征つて居りますが、あの子が日本人として恥かしくない立派な働きをしてくれる様にそれのみ日夜祈って居ります」と北斗郡奉壮團結成式に臨んだ屏東郡内埔庄の呉川関吉さんは感慨深げに語る

【屏東】十五日附二十五歳の若さで二男一女の三人の子を抱して実に立派に育てあげられ